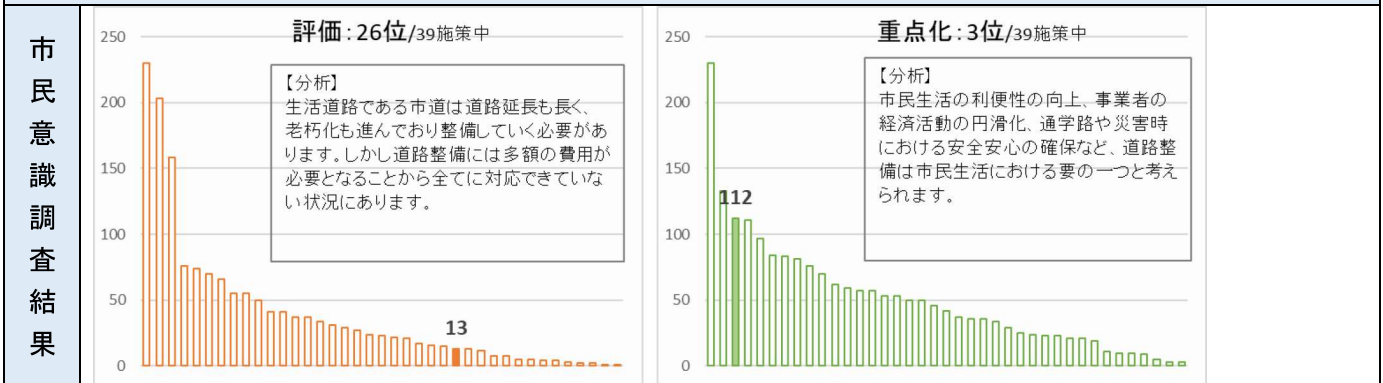


(2) 各施策の評価結果とその対応

① 道路環境の整備 ≪評価：63.3点≫



施策に対する成果指標名	単位	過年度実績		評価年度	
		H29	H30	R1	
成果指標 市道整備率	目標	%	21.0	21.0	21.0
	実績	%	21.0	21.0	21.1
	達成率	%	100.0	100.0	100.5
	ベンチマーク		-	-	
参考指標① ボランティア団体登録数	目標	団体	50	50	50
	実績	団体	44	47	43
	達成率	%	88	94	86
	ベンチマーク		-	-	-
参考指標② 道路維持管理ボランティア団体活動回数	目標	回	200	200	200
	実績	回	173	191	160
	達成率	%	87	96	80
	ベンチマーク		-	-	-
参考指標③ 橋梁の点検実施数（全体502橋のうち、年間約100橋点検を行う計画）	目標		6	2	100
	実績		6	2	143
	達成率	%	100.0	100.0	143.0
	ベンチマーク		-	-	-

評価	担当課	A委員	B委員	C委員	D委員	E委員	F委員
	評価採点	3	3	4	2	2	3
担当課判断理由	<ul style="list-style-type: none"> 整備率は道路整備状況を顕すものであり指標として妥当である。 これからの施設管理においては市民との協働による維持管理活動が重要となってくるため、本指標は妥当である。 						
市民委員意見	<ul style="list-style-type: none"> 妥当だと思う。 もともと達成不可の数値設定では？ 一段上の目標を立ててほしい。 このシートでは課題の解決策、取組姿勢が感じ取れない。 						

事業構成の 適当性	評価	担当課	A委員	B委員	C委員	D委員	E委員	F委員
		3	3	4	2	1	3	3
	評価採点		3	3	2	1	3	3
	担当課 判断理由	<ul style="list-style-type: none"> 維持管理費用が削減されている中において市民との協働によるボランティアは妥当である。 						
市民委員 意見	<ul style="list-style-type: none"> 妥当だと思う。 市民ボランティアのPRをよりやっていくとよいと感じる。 維持管理費用が削減されているが、ライフライン確保の面からも見直す必要があるのでは？ 道路環境の整備、ボランティア活動、架橋の点検、駐輪場の整備など含めて総合的に判断すると、適正ではない。 							
施策の 有効性	評価	担当課	A委員	B委員	C委員	D委員	E委員	F委員
		3	3	3	3	2	3	2
	評価採点		3	3	3	2	3	2
	担当課 判断理由	<ul style="list-style-type: none"> 財政状況は引き続き厳しいが年次的に整備を進めており、今後も着実に道路整備を進めていく。 ボランティア参加団体数は年々増えてきており、今後更なる団体増を目指す。 						
市民委員 意見	<ul style="list-style-type: none"> 妥当だと思う。 ただ数が増えれば良いものでもないため、内容も見てほしい。 目標成果指標が明確でない状況において、施策の有効性は判断できない。 ボランティア団体は増えていないのでは？ 							
R2年度の 取組内容	評価	担当課	A委員	B委員	C委員	D委員	E委員	F委員
			4	3	2	2	2	3
	評価採点		3	3	2	2	2	3
	担当課 判断理由	<ul style="list-style-type: none"> 国道2号は香登・西鶴山地区においてH24年度から国交省により安全対策のための整備が進められ、28年度からは一部工事着手しています。県道においては市内数箇所について、継続的に事業を実施します。又、市道・生活道路も引き続き修繕をおこなうとともに、通学路、企業誘致のための改良整備を進めます。 						
市民委員 意見	<ul style="list-style-type: none"> 妥当だと思う。 現状の課題は認識されているが、取組むことにより、今後どのようにスクラップ&ビルドするのか不明瞭。 言葉を並べているだけで実効性が感じられない。 細かい意見の汲み上げをしてほしい。スピードアップしてほしい。 予算なしでできることはないか？ 							
R3年度の 取組目標	評価	担当課	A委員	B委員	C委員	D委員	E委員	F委員
			4	3	2	2	2	3
	評価採点		3	3	2	2	2	3
	担当課 判断理由	<ul style="list-style-type: none"> 国・県事業については事業が円滑に進捗するよう調整に努めるとともに、引き続き事業の促進に向け強力に要望活動を続けていきます。又、市道の改良、修繕については年次的に進め適正な維持管理に努めます。 						
市民委員 意見	<ul style="list-style-type: none"> 総合計画の目標とする姿に向かっているように思う。 市民にとって関心、要望の高い事業だと思うので、もっと丁寧に具体的な場所について資料を作成してほしい。 現在の道の整備を十分に取り組んでほしい ほぼ継続だが仕方ないか？ 							

市民委員から見た課題

- ・吉永地区での下水道工事あとのマンホールまわりの舗装が不十分。
- ・市民として市道の荒れようは目に余り、市民は我慢をしていることを知ってほしい。
- ・内容がほとんど数年変わっていないのでは？
- ・シートが読みづらい。
- ・ボランティア登録団体の活動を整理し、良い所、成功例等があれば他団体にニュースとして流してみてもは？

長期的に取り組むべき課題

- ・危険箇所の把握
- ・ボランティアを促進するしかない。
- ・道路の現況分析と役割を市民に分かりやすくしてほしい。

委員会後の担当課対応（施策評価シートも修正しています）

- ・施策成果指標の市道整備率の目標設定（もともと達成不可ではないか？）
→備前市総合計画では目標値を21.0と設定しておりますが、施策評価シートでは異なる目標値となっていたため、総合計画と同じ目標値へと修正しました。
- ・ボランティア登録団体の活動を整理し、良い所、成功例等があれば他団体にニュースとして流してみてもは？
→ボランティア活動状況を広報、HP、Facebookなどに紹介し、参加団体の増加を目指します。
- ・⑧施策の評価 3<施策の有効性>「ボランティア参加団体数は年々増えてきており・・・」と記述があるが、増えていないのでは？
→記載を施策評価シート内で修正しました。